



一中だより

第2号
令和6年5月



学校教育目標：はつらつと心豊かにたくましく生きる力の育成

校長室から

今回は、修学旅行を特集した学校便りになります。3日間とも天候に恵まれ、思い出に残る旅行となりました。その中で、今も記憶に残るエピソードがありました。それは、国営海洋博公園での出来事でした。修学旅行で来ていた他県の男子中学生が財布を落としたと引率の先生に申し出ている場面です。その先生は、添乗員に連絡をとりバスの中や水族館の中など男子生徒から丁寧に聞き取りをして対応していました。そこへ年配の先生がきて、「先生がいつもそばにはおらんから、自分の通ったルートは自分しか分かんぬんよ！自分で探しい。」と一刀両断の指示を出し、去っていきました。一連の様子をずっと見ていた私は、後から来た年配の先生の対応は、男子生徒の困り感を増大させただけの何も解決に向かわない対応だと思いました。はじめに対応していた先生は、その生徒に寄り添って話を聴いていました。ひょっとすると、その生徒は自分の気持ちを言葉にすることが苦手な生徒だったかもしれません。やはり、生徒の気持ちに寄り添ってしっかり話を聴くことの重要性を改めて感じる場面でした。



修学旅行～行ってきました！～

5月8～10日の3日間、3年生は沖縄に修学旅行に行きました。私は、沖縄への修学旅行に10数回引率で行っていますが、今回ほど天気の良い修学旅行は過去に一度あったか無かったかというぐらい天気に恵まれました。

【一日目～平和学習～】

岡山空港を9時20分ごろ離陸し那覇空港に11時30分ごろ到着しました。観光バス3台で一路ひめゆり資料館や平和の礎に向かいました。平和の礎では平和記念集会を行



い、しおりに載せていた誓いのことばを代表が述べ、黙とうをしました。そしてホテルへ。楽しみにしていた海水浴をして一日目は終わりです。海水浴も天気が良かったので海がとてもきれいでした。

【二日目～美ら海水族館と民泊体験～】

眠れなかった生徒もいたかもしれませんが2日目のスタートです。最初は海洋博公園の中にある美ら海水族館を見学しました。10時30分からイルカショーもあったので、買い物もしようとすると割とハードなスケジュールだったと思います。そこから



本部町の民泊へ向かいました。数人のグループに分かれそれぞれ民家に移動して沖縄の文化や自然・歴史を肌で感じることができました。



【三日目～道の駅かでなと国際通り～】

いよいよ最終日です。楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。民泊での解散式では、別れが辛く感極まって涙する生徒もいたぐらい良い体験ができたのだと思います。「民家の料理がおいしかった。」と教えてくれた生徒もいました。道の駅かでなは米軍基地を道の駅の展望台から見学するという目的で設定したものです。この日は、爆音とともに飛行訓練する戦闘機が頻繁に見ることができました。嘉手納基地周辺の住民は、毎日この騒音に悩まされています。ちなみに米軍基地周辺の学校は、多くが二重窓となっており騒音対策がなされています。

さて、一番楽しみにしていた国際通りの買い物です。しっかり土産を買う生徒もいれば、あまりお金を使わない生徒もいました。誰のためにお金を使うのか考えた人も多かったのではないのでしょうか。岡山空港へは午後7時30分ごろに到着し新見には午後9時15分頃到着しました。全員無事に帰って来ることができました。保護者の皆様、お迎えありがとうございました。



実力テストに伴う部活停止について

昨年度の学校評価アンケートの結果から、今年度より実力テスト前や4教科実技テストの前には、それぞれ5日間と3日間部活動停止してテスト勉強に専念できるよう変更しました。また、定期テストを復活させるかどうかについて、5月中下旬にアンケートを実施し、その結果をもとに今後、定期テストの在り方について協議してまいりたいと考えています。学校運営協議会の委員の方の意見も取り入れて決定していきたいと思っています。

また今年度も職員の研修テーマについては、昨年引き続き「授業と家庭学習のリンク」としています。生徒それぞれが個別最適な学びに主体的に向かうよう研修していきたいと考えております。